世田谷西部支部

2月

令和６年２月１日発行
〒 157-0065
上祖師谷 7-20-6
℡　3300-5653

天理教世田谷西部支部（東麻分教会内）　発行責任者　馬場 理　　編集　支部編集部

巻頭言

副支部長　志村 治道

立教187年の元日は、暖かなお日和に恵まれて、初づとめも終え、穏やかな新春で何よりと思いきや、夕方能登半島を大地震が襲い、翌日は羽田での飛行機事故と、立て続けに節をお見せいただきました。

この度のご諭達に「親神様は、こうした人間の心得違いを知らせようと、身上や事情にしるしを見せられる。頻発する自然災害や疫病の世界的流行も、すべては私たちに心の入れ替えを促される子供可愛い親心の現れであり、てびきである」とあります。

「難儀さそう不自由さそうというをやは無い」とご神言にあります。また、おふでさきでは「にち／／にをやのしやんとゆうものわたすけるもよふばかりをもてる」とお教えいただきます。

年祭活動も2年目となりました。まさに正念場の年です。

先ほどのご諭達の続きは、「一れつ兄弟姉妹の自覚に基づき、人々が互いに立て合いたすけ合う、陽気ぐらしの生き方が今こそ求められている」です。

諭達第四号には〝ひながた〟が8回も出て参ります。

五十年に亘る教祖の〝ひながた〟はたすけ一条の〝ひながた〟です。

その事を忘れずに私たちお道にお引き寄せいただいているお互いは、をやを身近に感じつつ、日々を暮らすことが大切なのでしょうね。

☆支部行事のお知らせ

・支部幹事会
２月29日（木）10時より
例会と併せて行います
会場　千山分教会

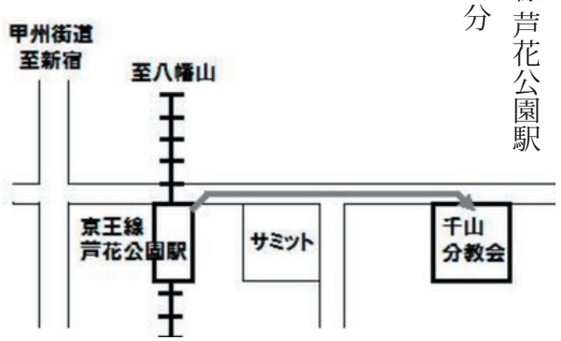
・教区ひのきしん
２月19日（月）午前９時半～
２組１名

・婦人会例会
２月21日（水）11時半より
会場　下高井戸　旭寿司
（世田谷区 赤堤４-46-10）
内容　初例会
会費　２千円

参加される方は、本露分教会
五百木までご連絡ください
℡　03-3466-8092

２月支部例会

日時　２月29日（木）　10時～
会場　千山分教会（南烏山２-32-１）
℡　03-3300-5826
会長　高橋政和
内容　参拝、おつとめの後、支部長挨拶、各部各会からの連絡事項、講話
※例会後、「みんなでひのきしん」
※幹事会も例会にて実施とします
交通　京王線 芦花公園駅
徒歩５分



東京教区
青年会総会 / 女子青年大会

2024 年２月 23 日（金祝）
於：東京教務支庁
（東京都豊島区駒込 7-1-4）
　９時　受付
　10 時　開式

【記念講演】
石倉勤（いしくらつとむ）先生
青年会本部　副委員長
島根教区青年会　委員長

各部各会年頭挨拶

教務部　髙木一茂

旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いします。

現在教務部として御用をつとめさせていただいておりますが、昨年の事務指導では前任の五百木先生にほぼお任せし、みなさまのご協力のおかげで、無事教区へ提出することができました。

今年もまたその時期が来ましたら、知識の浅い私ですので、何かとみなさまにご迷惑をおかけすることになるかと思います。一方、少しずつ勉強しながら、本部や法務局へ申請する書類作成等のお手伝いをさせて頂きますので、どうぞよろしくお願いします。

婦人会　五百木博子

日頃は支部婦人会の上にお力添え頂きありがとうございます。

コロナ禍の約3年間を乗り越えつつの昨年一年間は、新たなスタートの年でありました。規制なしで行われた各行事は、少しずつ活気を取り戻して皆の心を勇ましてくれました。

婦人会本部では、昨年立教186年に新たな活動方針として、「教祖140年祭に向かって　育つ努力、育てる丹精に徹しよう」

・元なる思召を伝え広めよう

・老いも若きもおたすけの喜びを味わおう

と、お打ち出しいただきました。

一年目の昨年は、活動方針である「育つ努力、育てる丹精に徹しよう」を軸に、皆さんのご意見に沿って活動を進めることにつとめました。日々にコツコツと積み重ねた努力は、神様のお働きをお借りして、それぞれの成人に繋がっていくことと思います。

さあ、二年目の今年は一年目の軸に加え、「元なる思召を伝え広めよう」「老いも若きもおたすけの喜びを味わおう」を念頭に置き、更なる歩みを進めて行きましょう。

支部婦人会では、皆様の声を聴かせていただき活動しています。本年も皆様方のお力添えのもと、楽しく活動させていただきたいと思いますので宜しくお願いします。

災害救援隊　髙橋政和

昨年は、茨城県、千葉県などでの豪雨災害に個別ではありますが、他教区の方々と共に災害救援ひのきしんをさせて頂きました。

災害救援活動がない事が一番有り難い事でありますが、今年は元旦から能登半島地震が起こり、教区、各直属で情報を共有し、被災地支援を行っております。

皆様からの支援物資等を活用させて頂き活動をしておりますが、今後はマンパワーを必要とする場面が増える事が予想されます。実動の際は情報を提供させて頂きますので、どうぞご協力の程、お願い申し上げます。

支部報　岡庭正浩

昨年は支部報編集の上にお力添えいただき、まことにありがとうございました。

さて、立教187年を迎え、教内は140年祭へ向けた2年目の年が始まりました。ようぼく一斉活動日をはじめ、地域や普段の生活に近いところで活動できるのが、支部の強みであると思います。

支部報編集部では、そうした教区や支部の動きを伝えることで、一人一人が前へと進んだり、教会が元気になるお手伝いをできるよう努めさせていただきます。

今後ともこれまでと同様にホームページと連動してわかりやすい情報共有を目指してまいりますので、お力添えの程、よろしくお願いいたします。

また、運営面で皆様からのアドバイスやアイデアも大歓迎ですので、どうぞ気軽にお声かけいただければ幸いです。

【教区からのお知らせ】

「カイロで水質改善」回収活動終了のお知らせ

「東京元気プロジェクト」のひとつとして3年間実施されておりました使い捨てカイロの収集が、この度終了することとなりました。

「キャップでワクチン」（ペットボトルキャップの収集）は引き続き行われます。ご協力ありがとうございました。